



第88回大阪丸高同窓会

つなごう昭和～平成～令和へ 終始一誠意



日時:2026年**10月25日(日)**
午前11時～午後3時
(受付開始:10時30分)

会費:**10,000円(一般)**
2,000円(学生)

場所:**ホテルプラザオーサカ**
大阪市淀川区新北野
1丁目9-15
TEL:06-6303-1000



★★★★★ プログラム ★★★★★

10:30	受付
11:00～11:30	総会 会長挨拶 来賓挨拶
11:30～12:00	特別講演/演奏 杉田せつ子 (昭和55年入学)
12:00～12:15	休憩
12:15～15:00	懇親会 会員紹介 校歌斉唱等
15:00	閉会

《 来賓紹介 》

丸亀高校同窓会副会長
若宮 道男 様(昭和43年卒)
丸亀高校同窓会副会長
工代 祐司 様(昭和50年卒)
丸亀高校校長
宮滝 寛己 様(昭和61年卒)
丸亀高校同窓会事務局長
白川 直美 様(昭和60年卒)



杉田せつ子(すぎた せつこ)

～～～～～～～ 経 歴 ～～～～～～～～

1964年 福岡県生まれ
1975年 香川県に転居
1980年 丸亀高校入学
1983年 東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻入学
1987年 同大学卒業
1989年 ウィーン国立大学に留学

名誉教授フランツ・サモヒル氏の薫陶を受ける

1996年 茨城大学教育学部非常勤講師として14年間在籍

丸亀高校 昭和55年入学
2006年 イタリア、フィレンツェにてエンリコ・オノフリ氏※の演奏に瞠目の感銘を受け、
以来バロック・ヴァイオリンの演奏を中心に活動

※伊バロック・ヴァイオリン奏者・指揮者

2008年より バロック弦楽合奏団 チパンゴ・コンソート主宰 NHK-TV、FMに出演
多数の音楽誌上で「年間ベストコンサート」に選出される。

東京・歌舞伎座での公演など他ジャンルとのコラボレーション多数

2026年 東京港区にて「ヴェネツィア音楽祭」主催(7月)
瀬戸内が舞台の映画「汝、星のごとく」(東宝・10月公開)の劇伴を、
バロック弦楽三重奏で演奏

特 別 講 演/演 奏

講演テーマ

「いにしえのヴァイオリン」

講演内容

ヴィヴァルディやバッハが活躍したおよそ300年前、ヴァイオリンの歴史に燦然と輝く名器も数多く誕生しました。名工ストラディヴァリは生涯に1,100挺を超える弦楽器を製作し、現在確認されているヴァイオリンは400挺余りにのぼります。当時の設計や仕様で作られた楽器は、現代では「バロック・ヴァイオリン」と呼ばれており、今日主流となっているいわゆる「ヴァイオリン」とは多数の構成要素が異なります。金属を使わない羊腸(ガット)弦、ネックの角度や長さ、内部の構造、指盤や駒の形状、さらには弓の形状も異なりました。時代の移り変わりとともに楽器の姿も様変わりしてゆきましたが、そこには何が受け継がれ、何が進化し、あるいは何が失われたのでしょうか。当日は、音楽と楽器の変遷を辿るお話とともに、時を翔ける音の旅をお届けいたします。